



lixil コントローラーユニット 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

⚠ 警告 …取付けを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠ 警告

- 電気工事は、電気工事士の有資格者が行ってください。
法令、規定及び取付け説明書にしたがわず誤った工事を行うと事故や故障につながるおそれがあります。
- AC100V 用電源線は指定の箇所に指定の方法通りに差込んでください。
差込みが不十分な場合、火災や焼損のおそれがあります。
- コントローラーユニットなど AC100V を直接接続する機器の取付けは、ブレーカー (AC100V) を切った状態で行ってください。感電のおそれがあります。

■機器の設置で注意して頂きたいこと

●玄関ドアとコントローラーユニットは電波により、無線通信を行っております。コントローラーユニットの設置は、次の条件を全て満たす場所にしてください。

- ①玄関ドアの室内リーダーから 5 m以内
- ②付属の配線コード (10m) が届く範囲
- ③玄関ドアが見通せる場所

●次のような設置場所は避けてください。

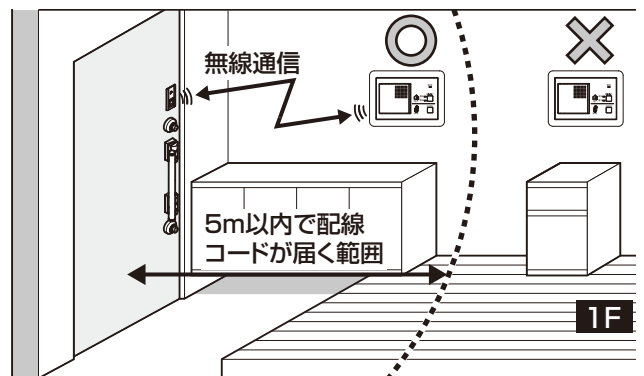
故障や感電の原因になります。

- ・水や雨のかかる場所や直接湯気がかかる場所、湿気の多い場所
- ・極端に寒い場所・暑い場所
(冷暖房の近くや直射日光の当る場所)

●ガラス窓の近くには設置しないでください。ガラスを破られ、施解錠ボタンから解錠されるおそれがあります。

●下記のような使用環境では、電波 (ノイズ) を受けるなどにより、正しく作動しないことがありますので注意してください。

- ・コントローラーユニットと玄関ドア間に金属や鉄筋コンクリート、断熱材にアルミ箔を張付けた物など電波を通しにくい障壁がある。
- ・機器の周辺が金属物で囲まれている。(スチールキャビネットの間など)
- ・金属物の壁面に機器を取付けている。
- ・機器の近くに LED 照明やテレビ、パワーコンディショナーなど電波ノイズを出す家電製品や無線通信式の電化製品がある場合。



※配線コードは、ドアへの電源供給に利用し、ドアの状態表示などの各種通信は電波による無線通信で行っています。この為、コントローラユニットとドアの間に電波を通し難い壁などがあると通信がうまくできず、ドアの状態表示が実際と異なるなどの動作不良の原因になります。



電気錠取扱いポイントブック

電気錠を正しく設置・施工いただくために、各工程ごとの注意点をまとめたポイント BOOK をご確認ください。

(設計・組立・施工・電気工事店様向け)

<https://s.lixil.com/door-001>

機器の取付け、配線工事をするには電気工事士の資格が必要です。

■コントローラーユニットの取付け

●コントローラーの取付けは、『14機器の設置で注意して頂きたいこと』を守って以下の通り、設置してください。

1 ボックス取付けの場合

●プレート、化粧プレートをコントローラーユニットから一旦外し、『■配線工事方法』と下の図を参考に取付けを行ってください。

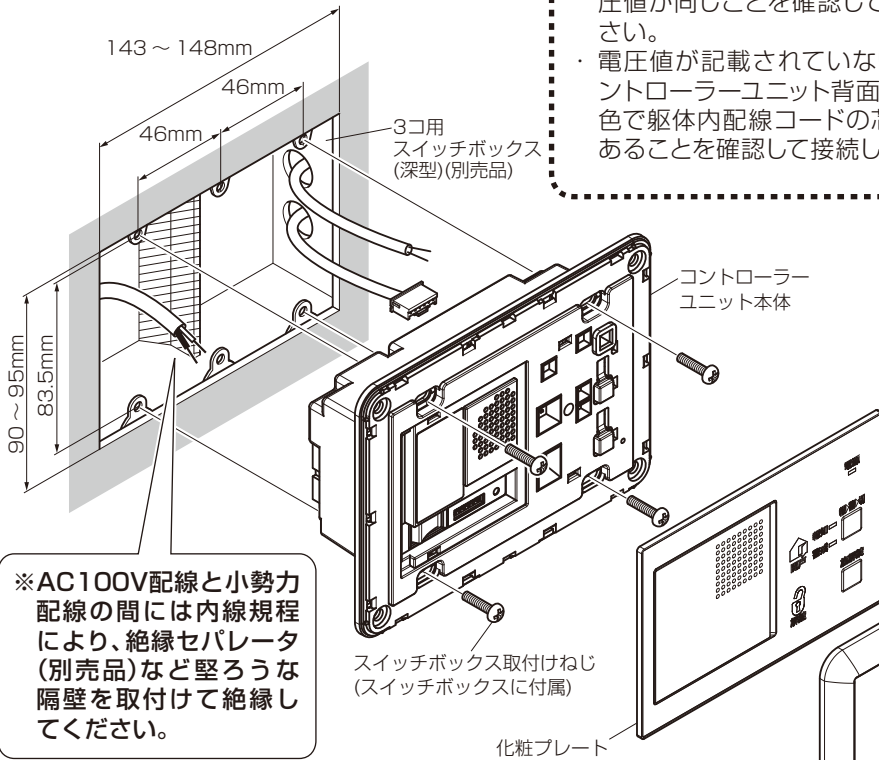
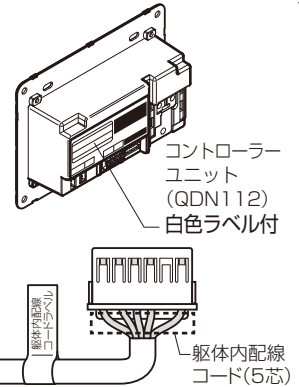
※ねじの締付けトルク(推奨) : 0.6N・m {6kgf・cm}

お願い

※コントローラーユニットは商品ごとに品番が異なります。接続については以下の点にご注意ください。故障の原因となります。

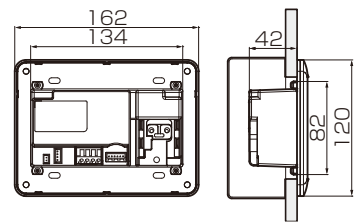
・躯体内配線コードのラベルとコントローラーユニット背面のラベルに記載の電圧値が同じことを確認して接続してください。

・電圧値が記載されていない場合は、コントローラーユニット背面のラベルが白色で躯体内配線コードの芯数が5本であることを確認して接続してください。



※AC100V配線と小勢力配線の間には内線規程により、絶縁セパレータ(別売品)など堅ろうな隔壁を取付けて絶縁してください。

■コントローラーユニット詳細寸法



2 ボックスなし取付けの場合

●取付けの際は次の内容をお守りください。

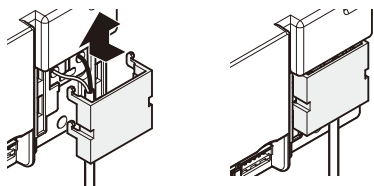
- 1) パネル壁の奥行きが47mm以上の場所に付けてください。
- 2) AC100V配線と小勢力配線が接触しないように取付けてください。
- 3) 壁に埋込む商品ですので、商品埋込み深さおよび配線スペースに注意してください。
- 4) 端子カバーを取付けてください(詳細は下記「端子カバーについて」を参照ください。)
- 5) 下記、はさみ金具(別売品)を使用してください。

端子カバーについて

AC100V端子にガラスワールなどが接触するときは、内線規定により、端子カバーを取付けてください。

■端子カバーの付け方

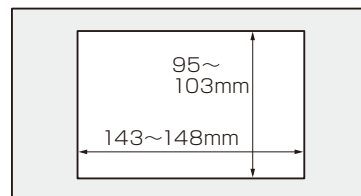
ツメをミゾ(4カ所)に差込み、上へあげます。
(外すときは、逆の手順になります。)



■適用はさみ金具(別売品)

対象壁	パナソニック(株)製はさみ金具品番
9~30mm厚の石膏ボードまたは合板	WN3998

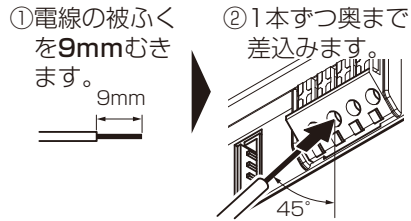
■壁の穴あけ寸法



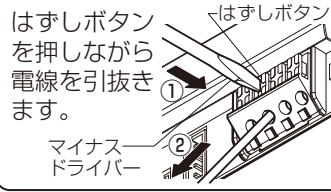
その他オプション品の取付けは、各器機に付属されている説明書に添って作業を行ってください。

■配線工事方法

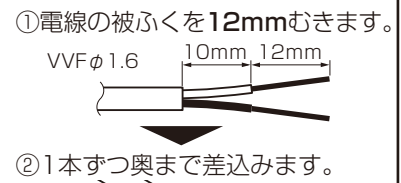
■小勢力配線(速結端子)の接続について



■メンテナンス時の対応 [電線の外し方]



■AC100V配線(速結端子)の接続について

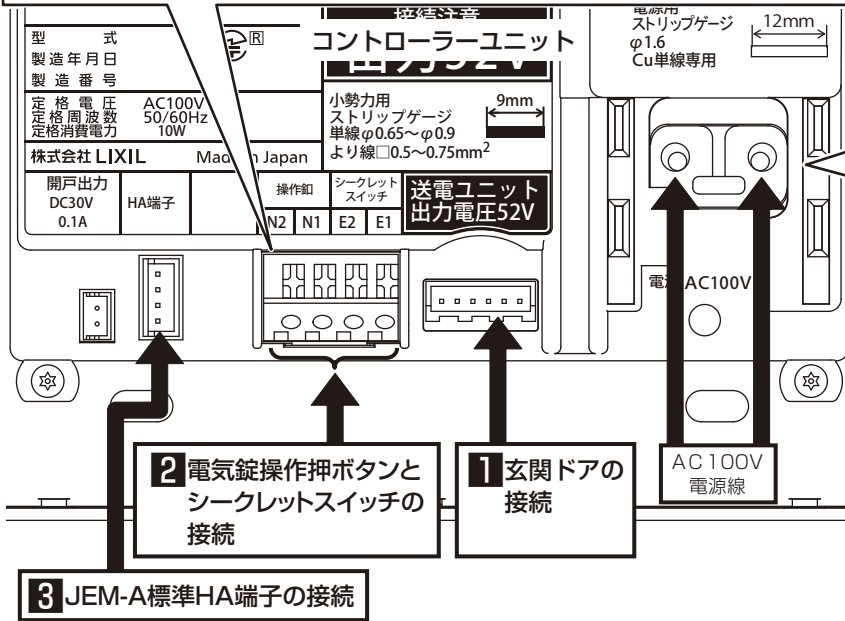
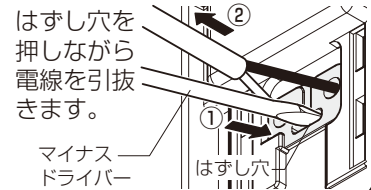


「W」表示のある端子穴に『白色線(接地側)』を差込んでください。

▲警告

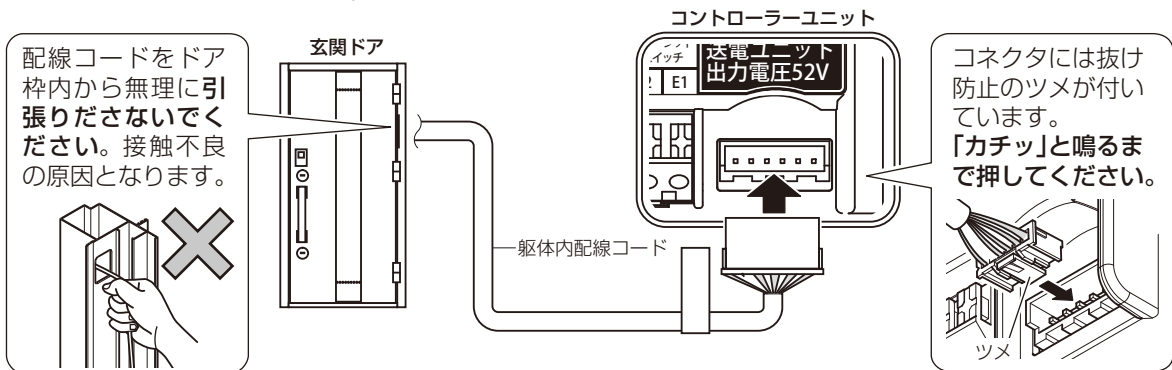
AV100V用電源配線は、最後まで確実に差込んでください。差込みが不十分な場合、火災や焼損のおそれがあります。

■メンテナンス時の対応 [電線の外し方]

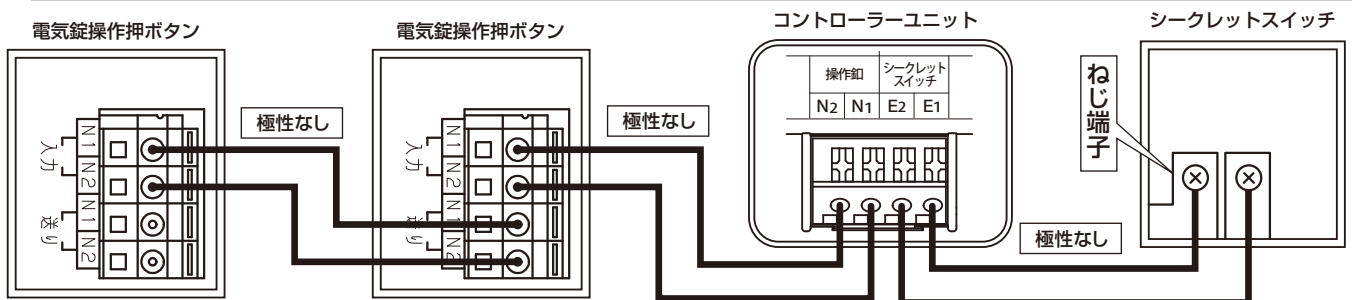


1 玄関ドアの接続

- 玄関ドアから5m以内でかつ、躯体内配線コードが届く範囲にコントローラーユニットを取付けてください。(躯体内配線コードの延長は出来ません。)



2 電気錠操作押ボタンとシークレットスイッチ(オプション品)の接続

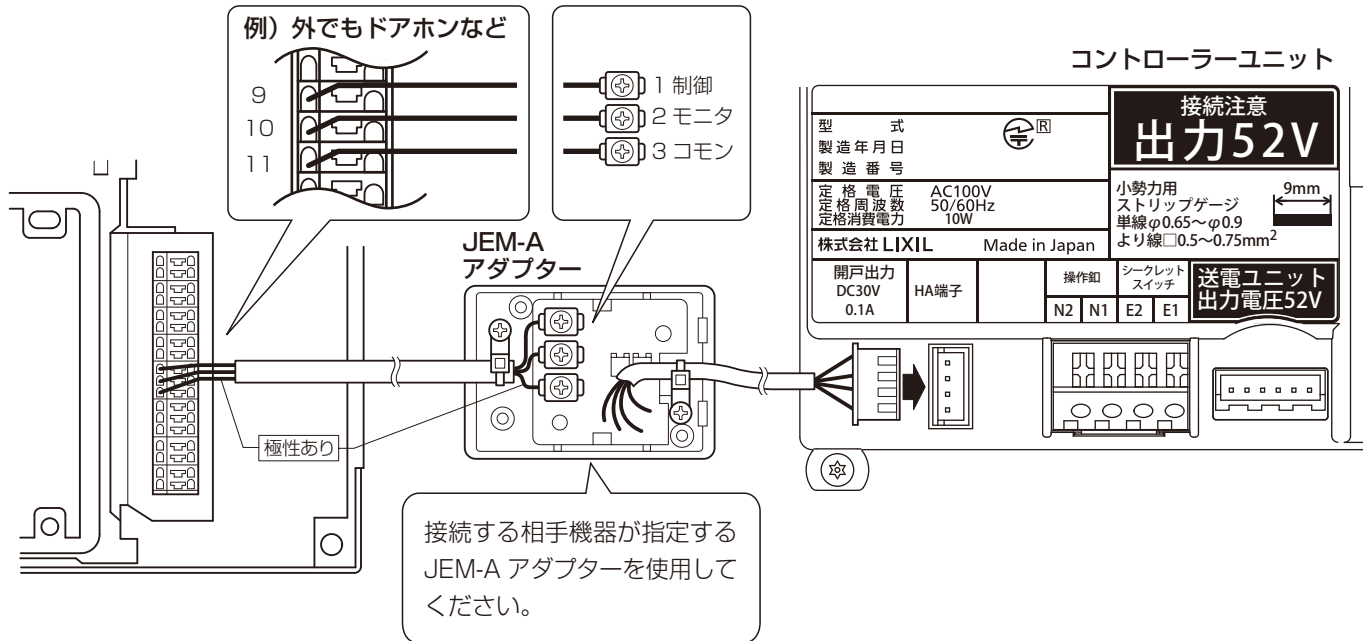


操作押ボタンは8台まで接続可能。

それぞれの配線ケーブルの合計が50m以内になるように設置ください。

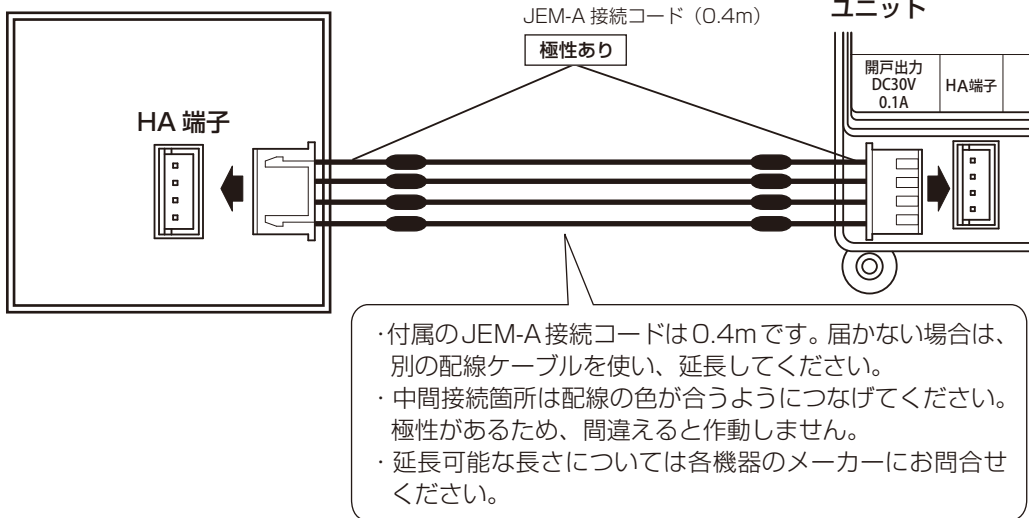
3 JEM-A標準HA端子の接続

■JEM-Aアダプターを使用する機器と接続する場合



■JEM-A標準HA端子を持っている機器と接続する

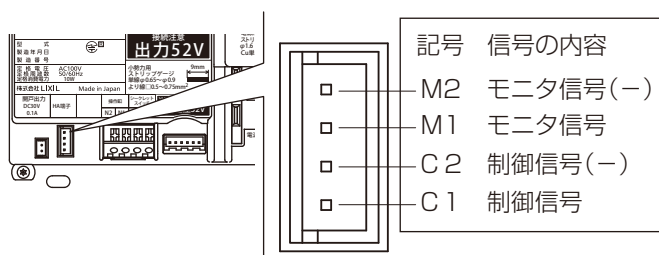
JEM-A 標準 HA 対応機器 例) 住まいるサボ S 型親機など



■JEM-A標準HA端子について

コントローラーユニットはHA端子を装備しておりJEM-A 標準 HA 対応で電気錠と接続できると記載がある機器と接続することが可能です。また、その機器から解錠/施錠の遠隔操作を行うことができます。

コントローラーユニットのHA端子について



●モニタ信号

- ・施錠時 M1 端子がHigh(M1-M2端子間に15V/6mA)
- ・解錠時 M1 端子がLow(M1-M2端子間に0V)

●制御信号

- ・C1-C2端子間に0.2~0.3秒の無電圧a接点入力(短絡)で電気錠が反転動作
- ※反転動作とは施錠中は解錠、解錠中は施錠する動きのことです。